

なら生協連 ニュース

奈良県生活協同組合連合会

No.23
96. 11.5

奈良市恋の窪1丁目2-2 ならコア気付

☎(0742)34-3535

FAX(0742)34-0043

山の辺の道を歩く PART-8



＜釜ノ口山 ^{ちょうかくじ}長岳寺＞

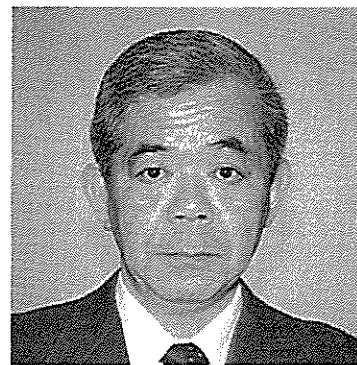
山の辺の道の名刹 長岳寺は弘法大師の創建とされ、釜の口のお大師さんとして庶民の信仰を集めている。また春は桜、新緑の頃、つつじの花、秋の紅葉と季節を問わずいつ来ても心静まる雰囲気にも包まれた寺である。また建築、仏像等数多くの文化財も残されている。平安時代の建築で日本最古といわれる楼門、本堂の前にひろがる美しい庭園。本堂の阿弥陀三尊は我が国最初の玉眼の仏像である。玉眼は仏像の眼球に水晶をはめこんだもので運慶一門の慶派が生んだ新様式のシンボルだった。時は武士団が政権争いに介入し始めた頃、平安から鎌倉へ、公家の世から武士の世へと激しい時代の流れの中に仏像彫刻にも新しい時代が始まっていたのである。

長岳寺周辺は石仏の多い所である。その数は「万を越す」と言われる。この石仏群は鎌倉中期から南北朝時代にかけて作られ、阿弥陀如来、弥勒菩薩、地藏菩薩が多いといわれる。激動の時代の中で人々の動揺や不安が来世への往生を願う気持ちとなって反映したのかもしれない。

生協の設立まで

樟蔭女子短期大学生協理事長

関根 賢司（日本文学科教授）



樟蔭女子短期大学が、奈良の地に創設されたのは、1987年（昭和62年）早くも10年目を迎えました。学校法人、教職員が協力して、教育と研究の充実を図り、地域に対しても開かれた短大でありたいと願ってきました。

自然環境と歴史的風土的景観に恵まれた短大の立地条件は、しかし、都会の喧騒を離れられるプラスとともに、書店、文具店、食堂などから遠いというマイナスを負わざるをえません。食堂も書店も出入りの業者に委ねていたのですが、学生、教職員の多様な需要を満たすことが難しくなってきました。そこで考えたのが、生協の導入ということでした。

初めは学生の福利厚生に携わる学生課の職員が中心となって、次いで同じく学生生活に関わる学生委員会の教員たちが、大学生協関西地連京滋奈良ブロックや奈良県生協連の方々の指導・助言を受けて、いよいよ樟蔭女子短大生協の創立に向けて活躍を始めました。回を重ねた準備会、発起人会の詳細については省きますが、学生委員会の若いメンバーが、つい最近まで学生、大学院生として、それぞれの大学生協の恩恵に浴していたということが、生協創立へのエネルギーになっていたと言えるでしょう。多くの大学で、学生生活と大学生協とは切り離せない関係にあったのですから。それに、学友会とクラブ員の協力、学校法人、理事会の理解があったことも忘れられません。

こうして今年の6月6日、生協設立総会が

開かれ、生協がスタートしました。僕が初代の理事長に推されたのは、たまたま生協導入の玄関役となった学生委員会の委員長をつとめる学生部長だったからで、それ以外の理由はありません。いずれ生協理事会のなかから適任者が現れるまでの責任を果たせばよいと考えています。なお、さまざまな経緯があって、生協の活動は、購買部が夏休み明けの9月から、食堂部が来年の4月から、それぞれオープンすることになっています。

7月27日、北海道の北星大学を会場に開かれた全国大学生協連合会に、一番新しく誕生した短大生協の理事長として出席し、指名されるままに、生協の役割を、学生と教職員の福利厚生、教育と研究の充実、キャンパスライフの活性化、という一石三鳥として期待している旨をスピーチしました。今はそのために若い西尾元孝店長と準備に余念がないという状況です。今後とも多くの皆さんのご支援・ご協力をお願い申し上げます。



設立総会で選出された理事さんたち

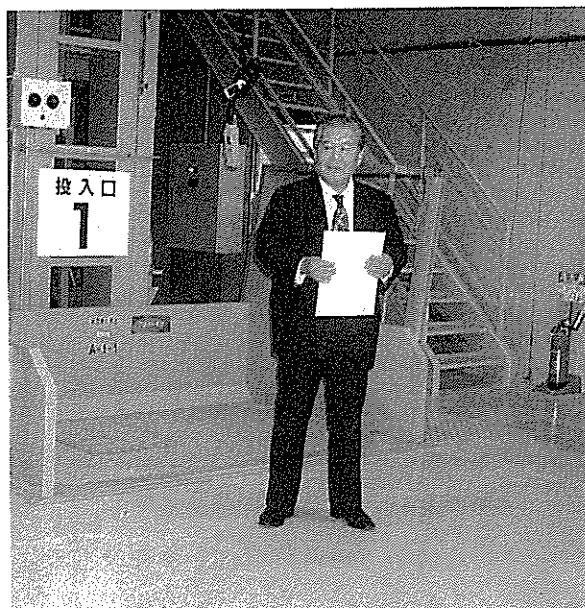
奈良県第4回協同組合デーのつどい」開催される

7月8日(月)JA桜井しきに於いてカントリーエレベーターの見学を行いました。その後、会議室で森林組合連合会・奈良経済農業協同組合連合会が、各活動の事例報告を行いました。

県からの来賓の方々5名を迎え、全体の参加者は75名でした。



活動報告をするならコープ理事の皆さん



JA桜井しきのカントリーエレベーターの説明をする高田昌彦JA会長

「奈良県住みよい福祉のまちづくり推進協議会」委員に会長が委嘱される

9月18日(水)県から依頼があり、9月26日(木)県連の理事会で承認後、繁田實造会長が委員就任を承諾しました。

「奈良県環境基本条例」が制定される

10月14日(月)奈良県環境基本条例が決定され、知事に答申されました。公害防止条例を時代に即した生活環境保全条例として拡げられました。尚、審議会には仲宗根迪子理事が参加しています。

97年度にむけての要望書

11月28日(木)県に、以下のような要望書を出す予定にしています。

- 一、男女共同参画などに関して県の設置する審議会、懇談会などへ、奈良県生協連の代表を参加させていただきたいこと。
- 一、厳しい経済環境のもとで、生活協同組合の事業・運営はたいへん厳しい状況にあることから、生活協同組合の健全な発展を支援するための諸施策を実施していただくとともに、国に対して必要な施策の実施を要望していただきたいこと。
- 一、地域社会において生活文化の向上や福祉の増進を目的として実施している活動に対してご支援をお願いしたいこと。
- 一、先の阪神・淡路大震災に鑑み、自発的な組織である生活協同組合が災害時において県民生活の早期安定と復興に対して果たす役割の重要性を認識して『災害時における県民生活の安定に関する基本協定書』を提案していますので、検討をお願いしたいこと。

'96 奈良県市民平和行進

'96市民平和行進が6月26日～30日まで奈良県内を行進しました。行進コースが定着したこともあって例年より沿道の励ましが増えました。全体の参加人数は650名でした。

26日(水) 般若寺にて京都より引継ぎ集会(200名の参加)後奈良市街を生協本部まで行進し、その後被爆体験や通し行進者の話を聞く交流会を持ちました。

27日(木) 県庁前を出発集会で県生活環境部県民生活課課長の北岡四郎氏より挨拶をいただきました。平日にも関わらず例年より多くの組合員等168名の参加がありました。

28日(金) 天理市竹之内地下壕見学と柳本飛行場跡の戦跡巡りをおこない43名の参加がありました。

51年前の朝鮮人などによる強制労働が行われた事などが追体験されました。

29日(土) 大和郡山市役所での出発集会で市より激励のメッセージをいただきました。

コープいまごで通し行進者とわかくさの会の被爆体験を聞く昼食交流会を持ち100名の参加がありました。

30日(日) 朝からの豪雨にもかかわらず、155名の参加で、ディアーズコープたつたがわを出発し、無事大阪へと引継ぎました。三郷町・王寺町では助役の力強い激励メッセージをいただきました。



6/26 県庁前を行進する平和行進の皆さん



6/26 好評だったぬいぐるみと行進する子供さん



6/27 激励の挨拶をする
北岡四郎課長



6/27 奈良公園に到着した通し行進団一行

「第4回市民平和の集い」開催される

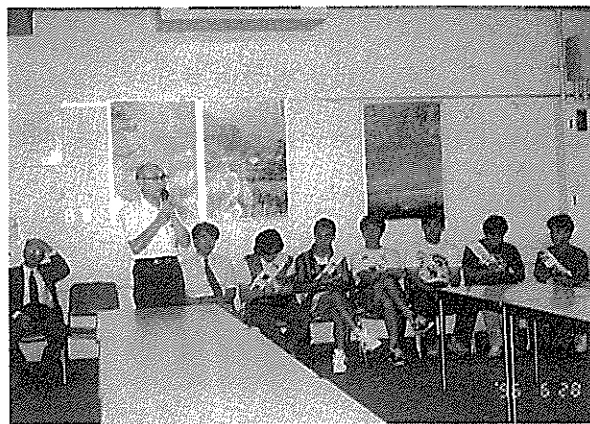
6月28日（金）奈良教育大生協に於いて行なわれ、わかくさの会市原大資会長・奈良YMCA 藤井辰男所長を迎え、通し行進者22名を含め46名の参加者がありました。

わかくさの会（奈良県原爆被害者の会）の方の体験談を伺い、藤井所長から激励を受け、行進者の報告・各大学生協の報告・ならコープの報告を行いました。

奈良教育大生協をはじめ、奈良女子大生協・県立商科大生協・奈良高専生協の参加があり拡がりを見せました。



ならコープ通し行進者松澤英之さん

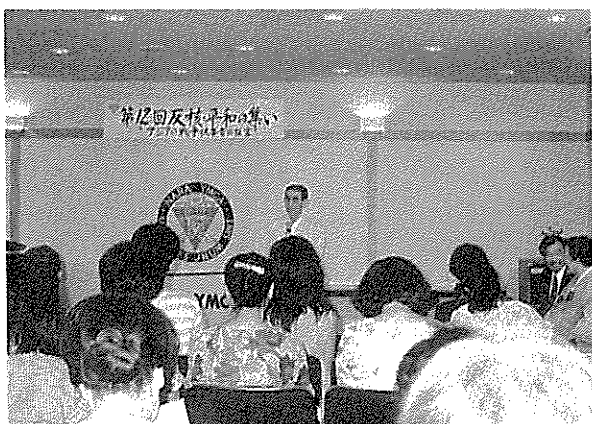


わかくさ会の市原大資会長

「第12回反核・平和の集い」開催される

8月4日（日）奈良YMCA国際主催で日本聖公会奈良基督教会に於いて行われました。

原子爆弾秘話「生ましめんかな」の朗読、アジアの戦争被害者として元強制軍隊慰安婦であった李容洙^{イコンス}さんの証言、平和の歌の合唱を聞き、改めて戦争の悲惨さ・憤り等について考える集いとなりました。



奈良YMCA国際・平和委員長久保進市さん



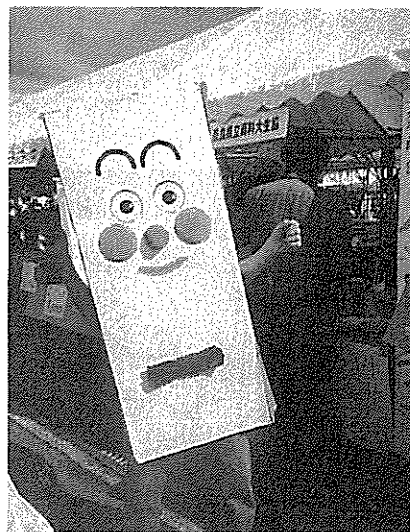
当時の証言をされる李容洙さん

第9回協同組合フェスティバル

第9回協同組合フェスティバルが10月20日奈良県営競輪場駐車場に於て開催され、秋晴れのもと約4万人が集いました。県連の各生協の出店も盛況でした。

安心・安全・リサイクルをテーマにかかげ車椅子・高齢者疑似体験をする健康福祉コーナーや、今年初めて大和郡山市の協力をえて、ならコープ金魚すくい選手権大会が行なわれ大好評でした。チャリティーオークション、子供広場でのアンパンマンショーなどみんなが参加する企画も多く一日中家族で楽しみました。

例年好評のコープ商品のお買い得コーナー・模擬店等各地の生産者・県内の協同組合の人達が楽しく交流しました。



県立商科大生協出店の牛どん



奈良教育大生協出店のうどん



奈良高専生協出店の金魚すくい



奈良女子大生協出店のカレーとおでん

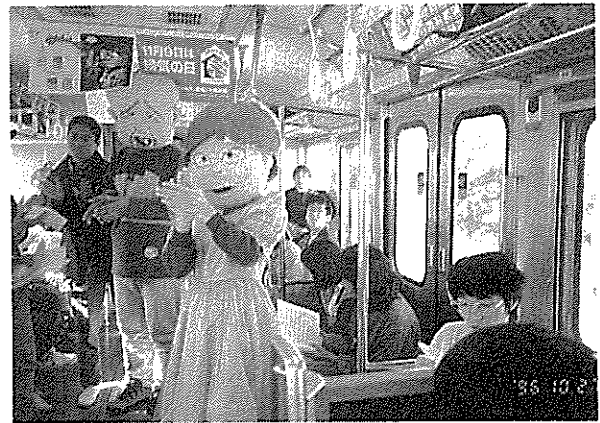
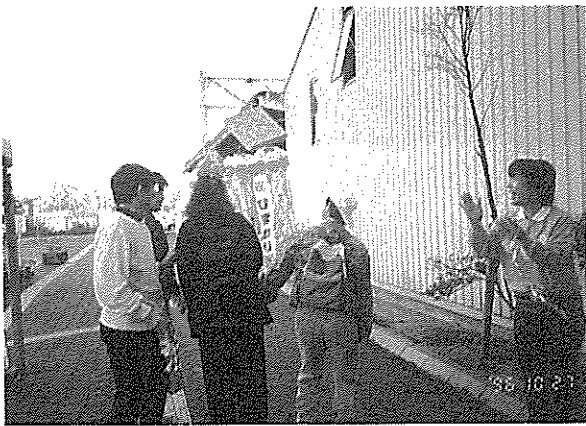


樟蔭女子短大生協出店の輪投げ

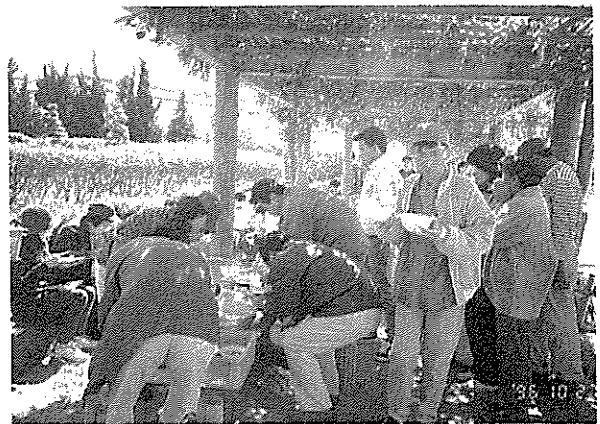
☀ 障害者列車ひまわり号 ☀

“誰もが安心して使える公共交通機関づくりをめざして”

'96フレンドシップトレインひまわり号が今年も障害者の夢を乗せて、10月27日（日）滋賀県長浜へと走りました。長浜城をとりまく広い豊公園で492名の参加者でたのしい一日を過ごしました。

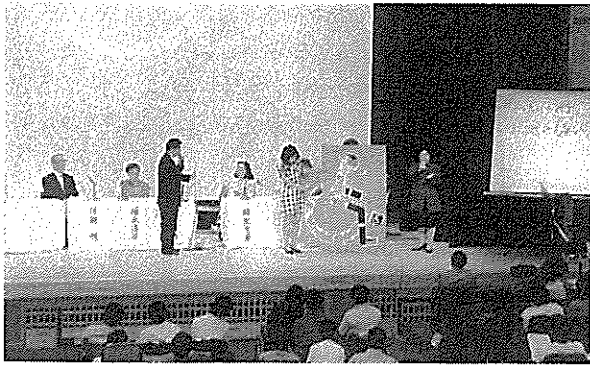


ならコープからは、瀧川潔専務理事を始めとして組合員ボランティア11名が参加し、コープしがから4名の参加があり、前日から仕込んだ豚汁400食を提供しました。また当日の写真担当でも活躍しました。



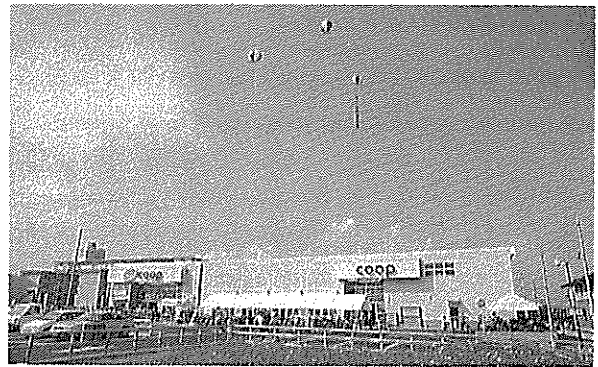
＝ 広がる協同・くらしの輪 ＝

住みよい福祉のまちづくり推進シンポジウム



9月5日（木）奈良県社会福祉センターに於いて開催され、パネラーとしてならコープから森川和則さんが参加し、ハートビル法に基づく新しい店舗の説明などを行いました。

コープみみなしオープン



10月4日（金）ならコープの第15号店としてコープみみなし店が橿原市新賀町に移転し、新しく大きく生まれかわりました。

連日沢山の買物客でにぎわっています。

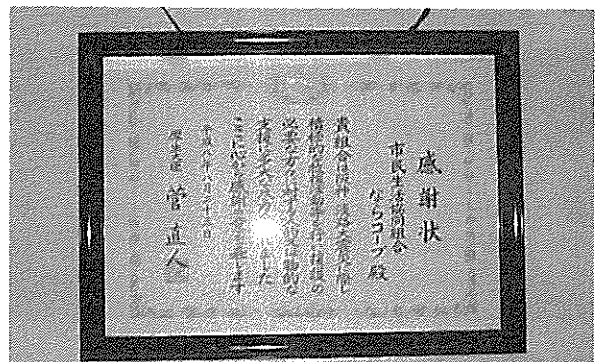
消費税率アップ反対集会



9月25日（水）大阪扇町公園にて開催されました。ならコープからも34名の参加があり黒崎陽子常任理事が意見表明を行いました。

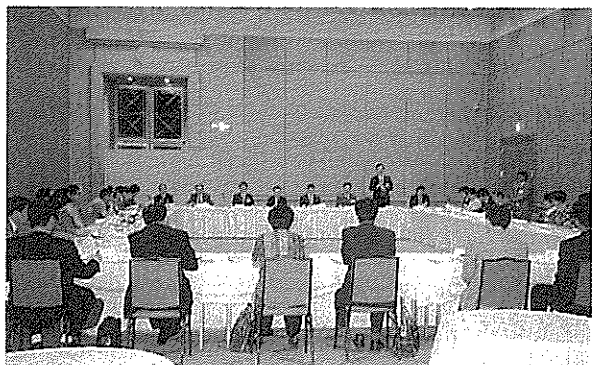
菅直人厚生大臣より感謝状

阪神淡路大震災時のボランティア活動に対して、ならコープが感謝状をいただきました。



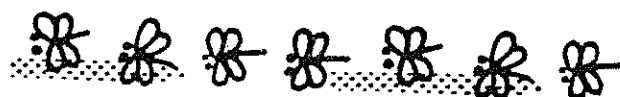
「第8回近畿地区生協・行政合同会議」開かれる

9月10日（火）～11日（水）兵庫県に於いて開催されました。テーマを「生協と地域コミュニティ～地域社会への貢献」とし、環境・福祉・ボランティアの取り組みについて交流しました。



奈良県行政から県民生活課川内輝明係長・青山明彦主査が出席し、41名の参加がありました。厚生省から社会援護局地域福祉課大潤康夫課長補佐の報告、日本生協連の布藤明良常務理事の報告があり、その後、近畿2府4県がそれぞれ報告を行いました。

翌日は、明石大橋工事状況の視察後、特別養護老人ホーム「協同の苑」を見学しました。



「地震災害等に対する国民的保障制度」を求めて

この国で、この街で、安心して暮らしたい。

奈良にも活断層が東西南北に！

阪神・淡路大震災も『他人事』ではありません。明日、この街に大災害が起きてもなんの不思議もないのです。

今の地震保険では加入していて不十分、国レベルの保障制度は確立していません。持ち家の建て直しには新たなローンで二重ローンとなります。

建て直し新築賃貸住宅は高家賃の為、高齢世帯やひとり暮らし世帯の仮設住宅ぐらしが続いています。一年以上たった今、多くの人が住宅再建のめどすら立っていません。

暮らしの復興は「住まい」から始まります。被災者の住宅再建を支援するためにも全国1500万人の署名で国を動かしましょう。

あなたの署名で

「地震災害等に対する国民的保障制度」を

実現させましょう。

Environment (環境)

地域で心のふれあいを求めて

吉野すみれ会 嶋村 美和子

私たちの住んでいる北野台は、新興住宅地で各方面から集まってきた人達にとって、大勢の人達と知り合う機会の少いところでした。そんな折り、子供も大人も、老人も集えるかけがえのない出会いの場が欲しいと、会員募集の後、地域の人達のふれあいの場には、図書館が一番と考え、平成四年四月、一年ほど前からコツコツと家庭に眠っている図書を集め始め、ようやくミニ図書館、北野台文庫を実現させることができました。

今では、多くの幼児から大人まで、貸し借りするだけでなく、談話室を設けたり、人形劇や紙芝居などで、ゴミのない町を呼び掛けたりしています。知識を広め多くの人と知り合い毎回20~30名以上の方々が常時利用しており、今では、蔵書も6,000冊余りに増えました。会員だけでなく地域から図書の世話をしてくださる方も増え、ようやく落ち着いてきました。

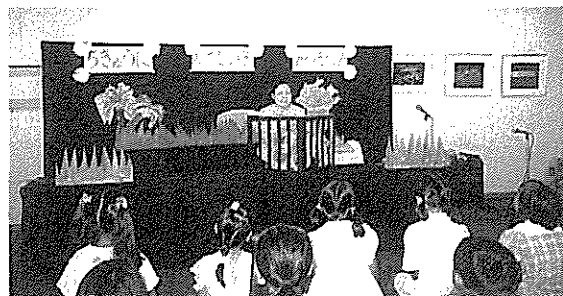
会が発足してから意欲も新たに、空き缶ゴミ拾いへと美しい町づくりへと地域活動に踏み出しました。バス停にはミルク缶を黄色のペンキで塗り、取り付けその都度自主的にゴ

ミ集めをしたり、偶数月には全員で地域のクリーン作戦をしたりするようになりました。始めの頃は、ゴミ拾いをしても知らぬ顔で通っていた人や、かんを取り付けても入れてくれず道にタバコの吸い殻を捨てていた人達も何時の頃か協力してくださるようになってきました。ある時犬の散歩の人を見掛けましたら、ゴミを沢山拾ってくださっていたので本当に、嬉しく思わず「ありがとうございました」とお礼を云ってしまいました。早や5年近く続けてまいりましたが、みなさんから以前の北野より大変美しくなったと喜んでくださる声に、又、励まされる昨今です。時々、缶をいたずらでペンチで切られたり、潰されますがくじけず頑張っています。

又、今年度より、すみれ会は三つのプロジェクトチームに別れ、新たに老人の方や、障害者の方々に少しなりともお役に立ちたいと、ボランティア係を発足いたしました。老人との心の触れ合いを求め、手作りおやつと一緒に作ったり、楽しく健康体操をしたり、手づくり作品を作ったり、お話し相手になったりして、多くの学びをさせて頂いております。これからも無理なくボランティア活動を続けて行きたいと思っております。



お花見風景



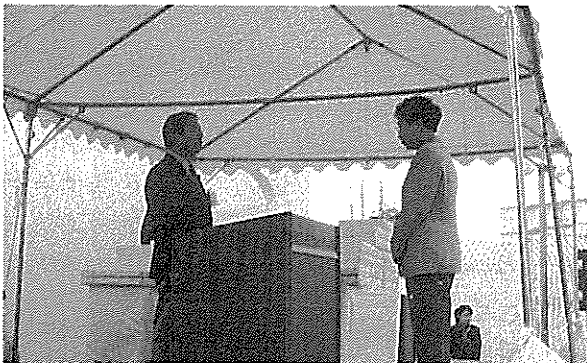
紙芝居をするメンバー

地球環境賞

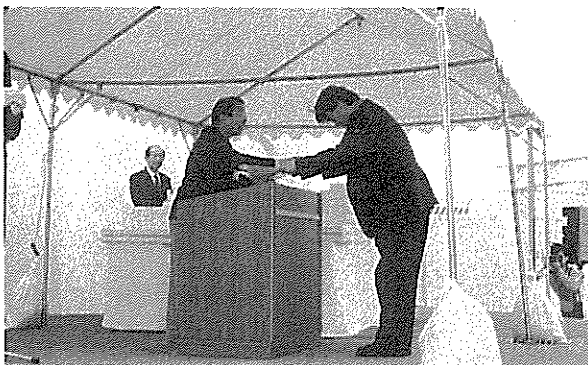
奈良市ごみ減量・リサイクル実践優良団体等顕彰制度「地球環境賞」に、今年度は市民団体の部5団体、事業所の部3団体が10月12日（土）に、大川靖則市長より表彰されました。

ならコープ環境サークル

「わかくさこみこみくらぶ」（市民団体の部）
'92年から公民館等3カ所で牛乳パック、PSPトレー、ペットボトルの回収を17名で続けられていて、地域住民のリサイクル意識の向上に大きく貢献しており、自らの実践を通じ、行政等との懇談に生かしているなどが評価されて受賞しました。



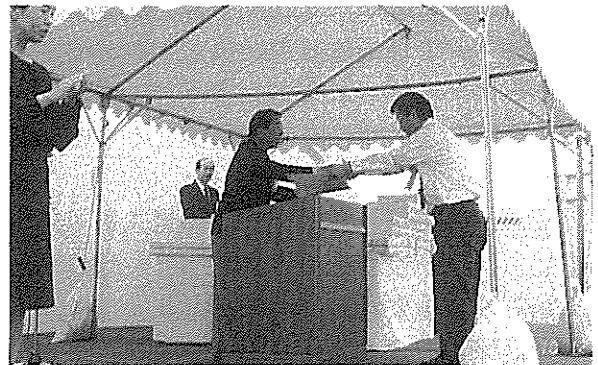
大川靖則市長から表彰される倉本みゆき代表
奈良女子大学生生活協同組合（市民団体の部）
奈良県の大学生協で初めて自動空き缶回収機（くうかん鳥）を設置する等、学生と共にごみ減量、再資源化とクリーンキャンパスのとりくみが、評価されて受賞しました。



表彰される高田将志理事長

コープ六条店（事業所の部）

買い物袋持参運動を'82年から実施。牛乳パック、空き缶、食品トレー、ペットボトルなどの回収、リサイクル商品の販売など、積極的なとりくみが評価されて受賞しました。



表彰されるコープ六条、川上 洋店長

＜市民団体の部＞

わかくさこみこみくらぶ
「小さな親切運動」あやめ池支部
大宮町二丁目第三自治会
奈良女子大学生生活協同組合
社団法人奈良青年会議所

＜事業所の部＞

市民生活協同組合ならコープ・コープ六条店
大阪ガス株式会社奈良支社
関西電力株式会社奈良支店

Welfare (福祉)

楽しく・そして美しい花を咲かせたい！

チェリーブLOSSAM 北原 美津子

？年後には確実に私たちにも老後の生活といわれる時がやってくる。その時をどの様に迎え、どの様に過ごしたらよりベターな老後を送る事が出来るだろうかなど、その時の関心事などを話合う仲間がサークルとして出発したのが「チェリーブLOSSAM」の誕生です。ならコープでは福祉政策が策定され、福祉がクローズアップされてきた事もあって、私たちも福祉問題、特に高齢者福祉にとり組むことにしました。

メンバーがそれぞれ住む所の老人福祉計画を知ろうと市役所を訪れて調べ、行政の動きを知る事の重要性なども実感しました。

介護保険の事も大きな関心事です。

県内の福祉施設、特別養護老人ホームなど高齢者の為の施設など月に一度くらいの割合で他のサークルの方にも呼びかけながら見学を重ねました。そして数カ所の見学をしていくうちに、私たちが理想とし、実現したい施設などについて夢を語りあう様になりました。

そんな折に、広島県御調町にある公立みつぎ総合病院を中心として「地域包括ケアシステム」(寝たきりゼロ作戦と保健・医療・福祉の連携)が行われている事を知り、是非見学をと思い、5月に実現する事が出来ました。



施設見学のチェリーブLOSSAMの皆さん

新幹線の新尾道で下車、車で20分程で広大な県立ふれあいの里に特別養護老人ホーム老人リハビリセンター・御調町老人保険施設みつぎ苑・ケアハウスさつき・在宅介護支援センター・老人訪問看護支援センターなどがあり、建物が全て廊下で行き来出来る様になっています。保健施設・福祉施設がうまく連携して町内にある公立みつぎ総合病院の地域包括ケアシステムが行われているのです。病院の中には行政の健康管理センターがあり、手続きなど全て一カ所で済む様になっています。例えば寝たきりのAさんに対してどの様な手が打たれているのかスイッチ1つで一目瞭然……町民が本当に安心して生活できるシステムができています。特別養護老人ホームに入所していた人が自宅へ戻って生活出来る例など珍しくない様です。

情報が住民に正確に流れ、安心してくらせるシステムづくり……行政も含めて今後の私たちに課せられた課題である事を痛感しました。

この秋「ならコープ」では施設建設に向けて動き始めました。少しでも御調町の域に近づける施設が出来たらと夢を描き、多くの人と共に語り合い、花の咲く日を楽しみに活動したいと願っています。



施設での高齢者にやさしいトイレ

福祉募金のお願い

ならコープ社会福祉法人
協同福祉会設立準備委員会事務局 大國 康夫

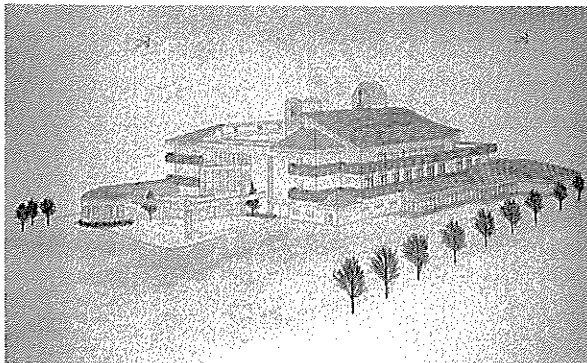
市民参加型福祉を実現するために

組合員は「自分で考えて、自分でやる」という当たり前と思われることが、長く「主婦、消費者、国民」という「匿名で没個性」的な自分で扱われてきた背景があり、能動的、問題解決のできる市民として地域社会を転換する主体になりえるには、なかなか難しかったと考えられます。

組合員が参加型福祉の実践を通して実現することは、「福祉は難しいことのように言われるが、かんたんに言えば『To be free to realize oneself』、すなわち、自己を実現することについて自由であり得るような生活環境を確保すること」であると考えます。「市民参加型福祉」の拠点として、特別養護老人ホームや在宅支援センターの建設にこれから組合員は取り組み始めます。

この地に立ち思いを募らす

この施設の予定地（大和郡山市宮堂町）に立ち周りを見渡せば、大和の青垣と三輪山、二上に沈む夕陽、大和平野の水が集まり大和平野の気が集まり時の氏神が現れるような地で、そこに根を下ろせば人が集まり友垣ができるような予感がする場所です。



施設イメージ

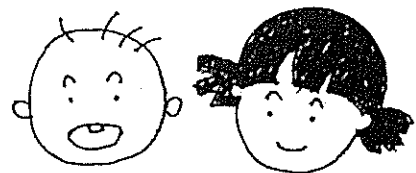
人の心が動く時に大きな流れになる

組合員は協同を通して合縁奇縁で、金蘭の交わりや息が合う人に出会います。その中で、「私に属すべきものだけど、あなたが今必要としているから、あなたに差し上げましょう」と人が人に惚れ動く「心」があります。「市民参加型福祉」拠点の2億円建設福祉募金も、この「心」がなければ動きません。この熱き「心」を持ち寄って行くと必ず道が開けると考えています。

また、委細構わず、顔に紅葉を散らしながら、奈良にお住まいのオピニオン・リーダーの方々に訴えます。みなさんの協力がなければこの施設は実現できませんので、お願いに参りました時はあたたかい言葉と福祉募金の協力をお願い致します。

＜私たちのめざすもの＞

- ①協同互助の精神に基づく「参加型福祉」の実現。
- ②要介護高齢者の尊厳を守り、安心して生活できる社会システムの実現。
- ③施設を建設し、地域福祉の充実とネットワークづくりの拠点とする。



奈良女子大生協

奈良女に季節のパフェ登場

生協のパフェを私たちの手でつくろうと1年がかりの取組みを行い、いよいよこの夏に登場しました。まず、組合員さんや総代さんのアイデアを機関誌で募集、こんな物がパフェになるのかというものもありましたが、20以上の応募。

続いて、パフェコンテストで生協で出すメニューを決定、試食&コンテストとしたために、総代さんが友達を連れてきて50人以上になり、てんやわんやの大騒動、グラスが足りなくなっってコップで試食をしたり、トッピングが足りなくなったり、果てはアイスクリームまで足りなくなっって……。

何はともあれ、無事「新緑パフェ」が決定、6月27日から発売。1日20個ぐらいの予想だったのが、40個以上も売れて材料が足りなくなっってしまい、販売期間も延長、人気人気のパフェの取組みでした。こんな楽しい取組みがいっぱいできたらいいなあと思ってます。

(小林専務理事)



季節のパフェの宣伝ビラ

奈良教育大生協

今年は学生委員会でも「リサイクル」を活動のテーマに掲げ、総代会以降、ならコープの組合員活動室を訪れたのを皮切りに、郡山リサイクルセンターの見学や大和郡山市役所へペットボトルのリサイクルの実態調査などに取り組みました。

そうして調査した結果をもとに、この秋からアルミ缶の分別回収・リサイクルを組合員と一緒に取り組んでいきたいと考えています。なお、学園祭では大学祭実行委員会とも協力して、分別回収・リサイクルが全学的な取り組みとなるようキャンペーンを行うことにしています。

(足田専務理事)



労済生協

労済生協では、去る7月30日（火）午後1時30分より、春日野荘において、県下の総代定数144名のうち、出席総代数102名、委任状20名の計122名のもと、全労済近畿奈良県本部第20回通常総代会ならびに奈良労済第38回通常総代会を開催しました。

通常総代会は、溝口副理事長の開会のことばで始まり、理事長・来賓の挨拶の後、議事提案、スローガンの採択が提案され全ての議案が満場一致で承認され、盛会のうちに総代会を終了しました。

今年度より向こう3年間で第3期中期計画期間とし、「受入れ総掛け金40億円」並びに「組合員7万人達成」を目標に活動を展開します。（武本事業推進課課長）



挨拶する中南又彦理事長

奈良高専生協

初めての夏の営業は、0-157問題があったため、例年より営業日数を短くして営業を行ないました。高等専門学校では秋の9月2日から授業再開のあと、10月2日から前期期末試験（なんと前期に中間試験まである！）が始まり、試験が終わるとすぐに後期が開始するという日程になっています。生協推進委員会（名称：KIKROS）も夏休み明け早

速会議を開き、協同組合フェスティバルや他大学生協の取り組みに学んで自転車無料点検などを行なおうと準備を始めています。また、KIKROSのメンバーで店舗クリニックも行ないました。（疋田理事）

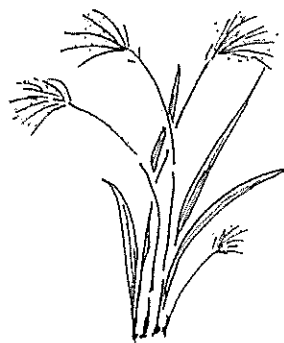
ならコープ

15,000名が「高齢社会の実態やならコープ福祉政策」の学習をしました。

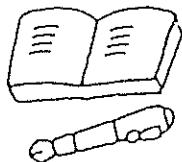
ならコープでは、今年度総代会特別決議として『福祉元年、本格的な福祉活動の推進』を確認しました。その具体化の第1弾として9月の班長会では全県520会場で15000名が参加して標記の学習会を行いました。「食」の安全安心とともに今後のくらしの安心のため、生協が福祉活動に取り組むことについて、多くの共感の声が寄せられています。また、自らの高齢者介護の体験を話しながら、家族で行うことの限界とならコープが在宅介護の支援も視野にいれた拠点施設建設への、期待する声も出されています。平均年齢41才、子育て真最中の組合員も含め、引き続き学習の機会を設けながら、いまプロジェクトに参加する組合員は、秋の募金活動を成功させるために大いにはりきっています。

また、全職員（正規）も9会場で同様の学習会を行いました。

（新田組合員活動室課長）



県連日誌



—お 知 ら せ—

- 6/ 6 樟蔭女子短期大学生協設立総会
- 6/20 やまとむらづくり塾企画研究会
- 6/26～ 6/30 '96奈良県市民平和行進

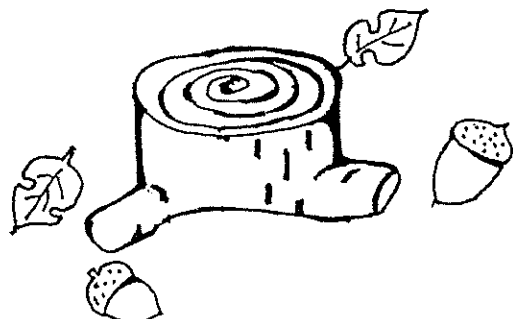
- 7/ 2 近畿地区生協府県連協議会（京都）
- 7/ 8 第4回協同組合デーの集い（桜井）
- 7/30 労済生協総代会

- 8/ 9 第2回理事会・理事交流会
- 8/20 地震災害保障県民会議準備会
- 8/29 府県連協議会（大阪）

- 9/ 3 地震災害保障県民会議準備会
- 9/ 5 住みよい福祉のまちづくり福祉シンポジウム
- 9/10～11 第8回合同会議（六甲アイランド）
- 9/13 日生協福祉交流会実行委員会
- 9/26 第3回理事会・理事長交流会

- 10/ 1 京都府連45周年記念式典
- 10/12 奈良市地球環境賞表彰式
- 10/20 第9回協同組合フェスティバル
- 10/27 ひまわり号（滋賀県長浜）

- 11/ 1 三重県連20周年記念式典
- 11/28 第4回理事会・行政協議会



ノーモア・ウォーのつどい

テーマ 「何の日？ 12・8」

日 時 12月8日（日）10:30～15:00

場 所 コープおしくま店大集会室

内 容 模擬授業・講師 浜田博生氏

アニメ映画「ライオンツリーの歌」

福祉募金のお願い

市民参加の特別養護老人ホーム実現のための募金活動です。

〈建設予定施設概要〉

特別養護老人ホーム50棟

ショートスティ20床

地域介護サービスセンター機能

ケアハウス15床

〈振り込み先〉

南都銀行 南支店 普通預金

口座番号 403647

社会福祉法人 協同福祉会 設立準備委員会

代表 伊藤 次栄

生協大会の会長賞について

「リサイクル推進」「福祉・文化推進」についての原稿を募集します。原稿用紙2枚程度にまとめて、県連まで。来年の1月の生協大会で表彰します。

（副賞5万円）

〆 切日 11月25日（月）

申し込み問い合わせは

奈良県生活協同組合連合会

TEL0742-34-3535まで